

第 1 回「地方公共団体における統計利活用表彰」の受賞団体の決定

総務省は、公的統計データを活用して行政サービスの改善や行政施策の立案等の優れた取組を進める地方公共団体に対する表彰「地方公共団体における統計利活用表彰」を新たに行うこととしました。

52 件の取組の提出があり、厳正な審査の結果、総務大臣賞等が決められました。

1 概要

総務省は、客観的な統計データに基づく的確かつ効率的な行政運営を促進する観点から、地方公共団体における統計データの利活用を推進することを目的として、「地方公共団体における統計利活用表彰」を今年度から新たに行うこととしました。

第 1 回「地方公共団体における統計利活用表彰」では、52 件の取組の提出があり、第 1 次審査、第 2 次審査等の厳正な審査の結果、総務大臣賞、統計局長賞及び特別賞を決定しました。

2 受賞団体及び取組

【総務大臣賞】

佐賀県：データ分析に基づく政策立案手法の導入
(データ利活用プロジェクト)

【統計局長賞】

京都市：統計 A P I を活用した全市区町村の統計データを分析・可視化するアプリケーション（次世代統計アプリ）の開発・公開等、統計情報の高度化の推進

【特別賞】

茨城県：SNS を活用した効果的な広報の実施
京都府：平成 28 年中における交通死亡事故抑止対策の推進
福岡市：シティプロモーションサイト「Fukuoka Facts」の運営

(別添資料)

参考 第 1 回「地方公共団体における統計利活用表彰」受賞団体及び取組

(連絡先)

統計局統計情報システム課統計情報企画室

担当：吉田課長補佐 高橋係長

電話：03-5273-1023 (直通)

F A X：03-3204-9361

E-mail: y-senryaku@soumu. go. jp

【参考】第1回「地方公共団体における統計利活用表彰」 受賞団体及び取組

受賞団体	受賞取組
【総務大臣賞】 佐賀県	データ分析に基づく政策立案手法の導入 (データ利活用プロジェクト) <small>データ分析による課題の洗い出しや課題解決のための施策立案において蓄積したノウハウを生かして人材育成を行い、組織におけるデータ利活用を推進</small>
【統計局長賞】 京都市	統計APIを活用した全市区町村の統計データを分析・可視化するアプリケーション (次世代統計アプリ)の開発・公開等、統計情報の高度化の推進 <small>京都市職員がアプリケーションを開発、市町村別人口データや人口ピラミッド等を簡便に表示可能 国際会議等においても統計APIを活用したオープンデータの先進的な取組として紹介</small>
【特別賞】 茨城県	SNSを活用した効果的な広報の実施 <small>Facebook等のSNSを活用した積極的な情報発信を展開(「SNS統計小説」の連載等)、SNSの閲覧者は延べ300万人以上</small>
京都府	平成28年中における交通死亡事故抑止対策の推進 <small>GISを活用した分析に基づき、特に致死率の高い高齢歩行者の事故を防止するための対策を推進</small>
福岡市	シティプロモーションサイト「Fukuoka Facts」の運営 <small>福岡のPRにつながるデータを、イラストやグラフを活用し、視覚的に分かりやすく紹介するプロモーションサイトを公開 サイトのアクセス数は累計90万件以上</small>

【参考】第1回「地方公共団体における統計利活用表彰」受賞団体及び取組

佐賀県

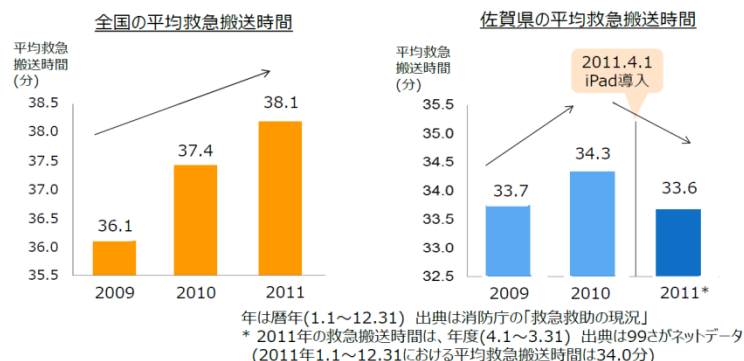
(総務部 統計分析課)

データ分析に基づく政策立案手法の導入 (データ利活用プロジェクト)

データ分析に基づく課題解決のための知識・技術の蓄積のため、県政の課題の中から先行テーマを設定し、データ分析による課題の洗い出し、課題解決のための施策立案を実施。また、先行テーマの取組で知識・技術を蓄積した職員による研修を行い、人材育成の取組も推進

佐賀県の救急搬送の状況

2011年、佐賀県は救急医療情報システム(愛称：99さがネット)を改修し、救急車にタブレット端末(iPad)を配備することで、救急現場の可視化を実現した。
 この他、「搬送受入基準」の作成等の関係者の努力もあり、全国的に平均搬送時間が増加傾向にある中で、初めて平均搬送時間の短縮に成功した。



研修概要

「施策決定者、責任者」には、データに基づく意思決定の重要性を認識してもらい、「つなぐ人材・分析実務者」には、座学講義だけでなく、ケーススタディを行うワークショップを実施することで、業務での活用の促進を図った。

対象者	学ぶべき内容	講義	ワークショップ
施策決定者、責任者 ・ 課長 ・ 副課長	・分析プロセス ・データの必要性 ・データに基づく意思決定	I (座学) 分析プロセス	I → II → III の順で実施
分析計画、責任者 “つなぐ人材” ・ 係長 ・ 分析リーダー	・分析プロセス ・データの見方 ・課題定義、仮設立案、KPI設定、優先順位づけ	I (座学) 分析プロセス	II & III (座学) データの見方、統計分析手法、ツール活用 II (ケーススタディ) 課題定義、仮設立案、KPI設定、優先順位付け III (ケーススタディ) データ収集(アンケート他)、統計分析(初級)
分析実務者 ・ 担当者	・データの見方 ・統計分析手法(初級) ・ツール操作(Excel他)		

□ 座学 □ ケーススタディ

先行テーマの取組実績「99さがネット」

救急車にタブレット端末(iPad)を配備することで得られたデータを分析し、救急現場の課題を可視化。受入れ可能な医療機関の検索時間短縮に向け、より効果的にシステムを改修。

研修(人材育成)の仕組み

座学講義だけでなく、ケーススタディを行うワークショップを実施することで、業務での活用の促進を図っている

【参考】第1回「地方公共団体における統計利活用表彰」受賞団体及び取組

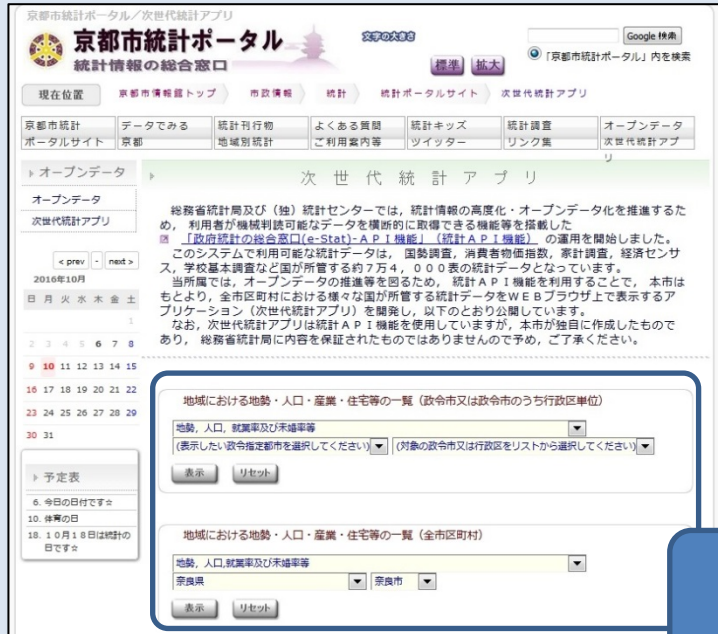
京都市

(情報化推進室 情報統計担当)

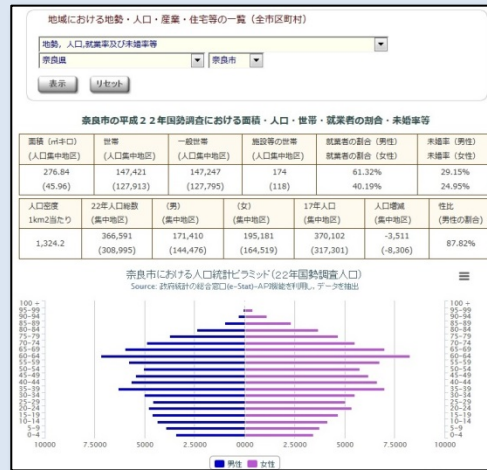
統計APIを活用した全市区町村の統計データを分析・可視化するアプリケーション(次世代統計アプリ)の開発・公開等、統計情報の高度化の推進

統計情報のオープンデータ化や可視化を進め、ユーザーの利便性向上を図るため、統計APIを活用し、国勢調査、家計調査等の統計データをグラフや表形式で表示するアプリケーション(次世代統計アプリ)を統計担当職員が開発し公開

【アプリケーションのトップ画面】



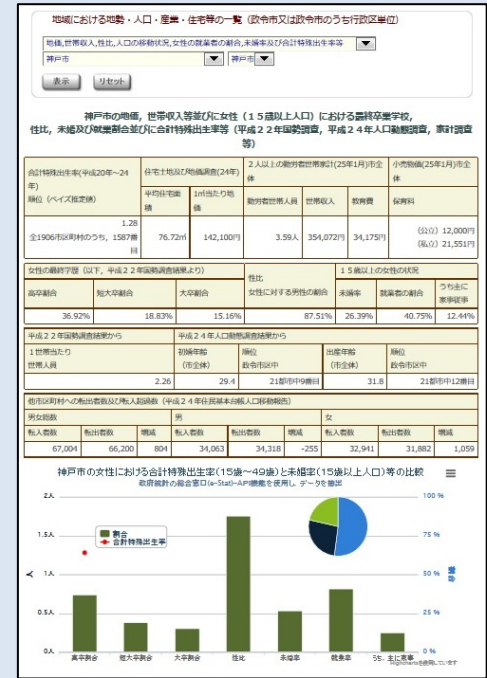
【事例①:人口・世帯・就業率等】



市町村別の人口データや人口ピラミッドを表示

調べたい事項と地域を選択するだけで、統計データとグラフを簡単に表示可能

【事例②:地価、世帯収入、性比、人口移動状況等】



人口減少の分析に資するデータを表示

京都市独自に統計APIを活用したアプリケーションを開発・提供(アプリは以下のWebページ上で動作)

<http://www2.city.kyoto.lg.jp/sogo/toukei/opendata/jisedai/index.html>

茨城県

(企画部 統計課)

SNSを活用した効果的な広報の実施

統計への関心を高めるため、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を活用して、統計データの発信や、統計調査員へのインタビュー結果掲載、「SNS統計小説」の連載等、積極的な情報発信を展開

SNSを活用した統計データの発信

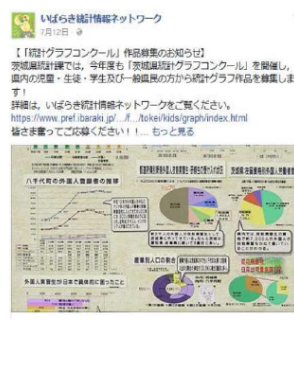
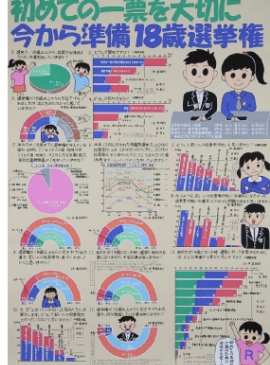
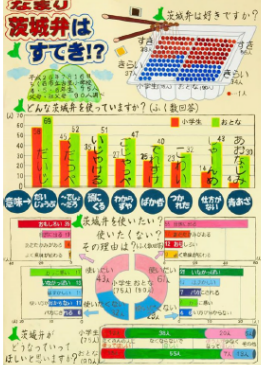
【掲載内容】

○統計グラフコンクールのPRは特に注力。
(本県は、出点作品数22連続第1位、特選受賞16年連続)

シリーズ「統計グラフコンクールコレクション」
・過去の入賞作品をランダムに紹介

シリーズ「発表！今年の入賞作品」
・当該年度の入賞作品をほぼ全て紹介

「作品募集のお知らせ」はもちろん、
「審査の進捗状況」なども投稿。



SNS統計小説【全国初】

○統計をテーマとした小説をSNS上で連載。小説サイト「小説家になろう」でも閲覧可
○3人の主人公が国勢調査に類似した「統計調査」を実施し、国の全容を把握していく冒険譚
○前作は終了。閲覧者数は延23,000人以上。書籍化・書店での平積みも具体的に調整中
○平成28年10月18日「統計の日」でのリリースをめざし、続編制作中

異世界統計数唄 (いせかい とうけい かぞえうた)



イヴァーラキ国で紡がれる
3つの物語 数えきれない想い出

Σ1連載開始 H27年10月18日 H28年3月終了

Σ2連載回数 全14話(3章構成)

Σ3あらすじ **イヴァーラキ国**の老王ミツクニは、後継者を求め、自分がいた世界から**三人の転生者**を呼び寄せる。次の王となるため、彼らに課せられた試練は『**国土調査**』茨城県にどこか似通った異世界で繰り広げられる**ファンタジー冒険譚**



Facebook及びツイッターのアカウントを取得し、統計グラフコンクールの作品紹介や統計調査結果、統計調査員へのインタビューなどについて情報発信

統計をテーマとした小説を連載、茨城県に似た世界で国勢調査をモチーフとした統計調査を実施しながら主人公が成長していく冒険ファンタジー

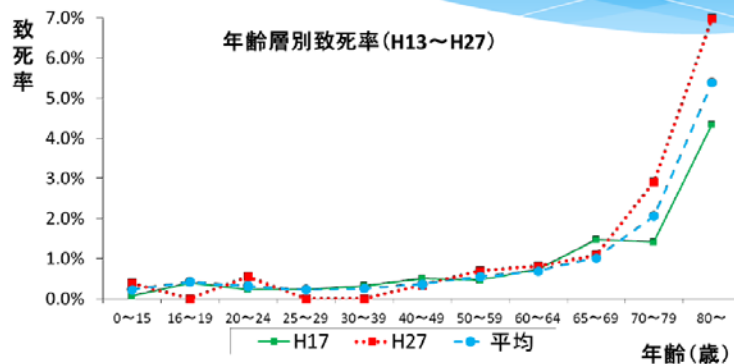
京都府

平成28年中における交通事故抑止対策の推進

(警察本部 交通企画課)

地理的情報等に基づく新たな交通事故分析(GIS分析)に基づき、致死率の高い高齢歩行者事故を防止するため、交通事故多発場所と高齢者人口密度関係を明らかにした上で高齢者宅への戸別訪問等、交通事故防止対策を実施

年齢別致死率の変化



高齢者以外の年齢層の致死率は、ほぼボックス圏内の0.4%前後で推移していますが、高齢者の致死率は一気に7~8倍に上昇するため、高齢者の脆弱性が認められます。

高齢歩行者事故確率分布(カーネル分布)



上の地図は北野天満宮(天神さん)で有名な上京区西陣地区の第2当事者の高齢歩行者の確率分布を表していますが、細街路ではなく幹線道路で事故に遭っているのが判ります。

年齢別致死率の変化

高齢者以外の年齢層の致死率は、0.4%前後で推移しているが、高齢者の致死率は一気に7~8倍に上昇

高齢歩行者事故確率分布

高齢歩行者事故の確率分布をみると、細街路ではなく幹線道路で事故に遭っていることが判明

福岡市 シティプロモーションサイト「Fukuoka Facts」の運営

(市長室 広報戦略室)

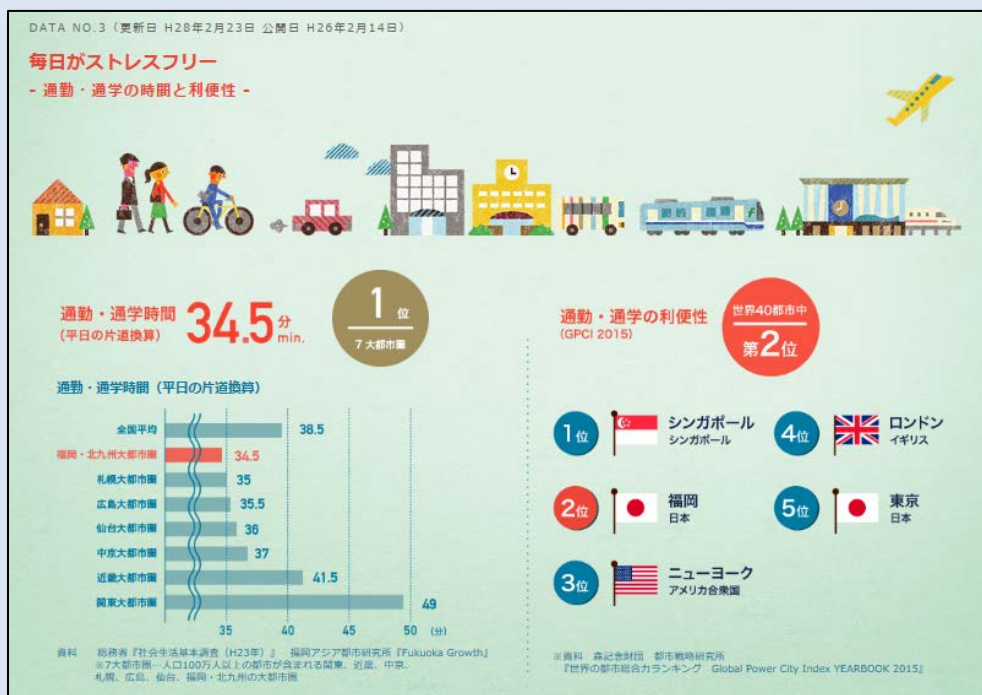
福岡の魅力や特性のPRにつながるデータを、各種統計データから抽出、分析し、イラストやグラフ(インフォグラフィック)を活用して、視覚的に分かりやすく紹介するプロモーションサイト「Fukuoka Facts データでわかるイイトコ福岡」を公開



【「Fukuoka Facts」トップ画面】



【コンテンツ一覧ページ】



「毎日がストレスフリー - 通勤・通学の時間と利便性 -」
 通勤・通学の時間が短く便利な町であること等、福岡市がナンバー1であるデータを紹介し、国内外に向けて福岡の魅力や特性を分かりやすく発信(社会生活基本調査のデータも活用)